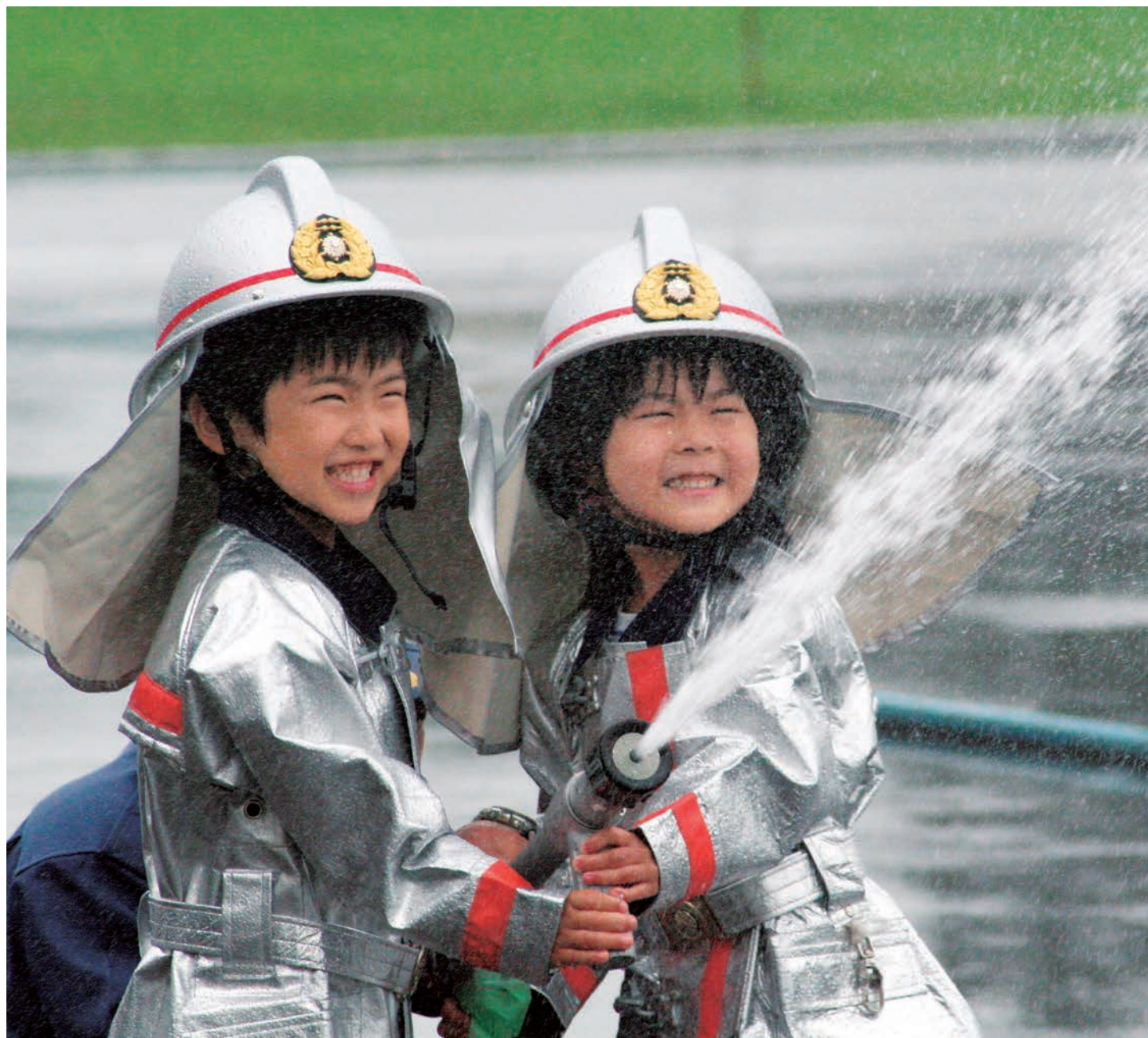




特集 ◆ 平成28年度 幌加内消防演習

CONTENTS

- 朱鞠内湖湖水祭… 2・3
- news spot (ニューススポット) … 4～7
- information… 8
- 年金だより… 9
- こんにちは保健師です… 10
- NEWWIND (ニューウインド) … 11
- 議会だより… 12～19

<http://www.town.horokanai.hokkaido.jp/>

AUGUST 2016

8

No.728

内湖 湖水祭り

-35rd Lake syumarinai Festival-



8月6日(土)、朱鞠内湖湖畔を会場に、幌加内町の夏の一大イベントであります第35回朱鞠内湖湖水祭が開催され、来場者3,000人と一緒に盛大な賑わいを見せました。中継観光協会会長のあいさつでお祭りがスタートし、ステージショーでは、KIRIGAMIST 千陽さんが音楽に合わせ1枚の紙とはさみで龍や宝船など多数の作品を披露、ZERO 3 Styleさんによるモノマネショー、そして幌加内そばの里大使である上杉周大さんが、メジャー1st シングル「北海道ブギ 〜北海道179市町村Ver.〜」の中から「幌加内町Ver.」を披露し、聴く人の心を奮わせる歌声が会場内に響き渡り、オクラホマさんのお笑いでは、いじられキャラの藤尾さんと、ツッコミの河野さんとのトークに笑いが絶えませんでした。

フィナーレの花火大会では、約1,000発の花火が打ち上げられ、夏の湖上に反射した花火の彩りに来場者は大いに魅了されました。



第35回 朱鞠



「幌加内そばの里大使」のそば畑で花見会を開催!!



8月6日(土)、政和温泉ルオントの麓にある大使の畑において、そばの花見会が快晴のなか開催されました。

大使の畑は、そばの花の見ごろを迎えており、一面真っ白に広がるそばの花を眺めながら、ジーンズカンやサイン色紙などが当たる抽選会で、盛りあがりました。

また会場には、上杉大使がボーカルを務めるロックバンド「THE TON-UP MOTORS」のギタリストで幌延町観光大使も勤めている井上仁志さんもサプライズ参加され、ダブル大使の共演にイベント参加者からは「こんなに贅沢なイベントは見たことがない」と感動の声があげられました。



ウェルカム赤ちゃん記念品贈呈



7月22日(金)、(左) 飯沼渚 (なぎさ) ちゃん (父: 剛史 母: ひろみ) と (右) 菅原碧斗 (あおと) くん (父: 正剛 母: みよこ) にウェルカム赤ちゃん事業の記念品が贈呈されました。記念品は白樺のコブをくりぬいて作る木製のコップ (クサカ) とメッセージカードです。フィンランドで古くからプレゼ

ントされることにより、贈られた方が幸せになると言われています。

子育て支援の一環として、児童の誕生に対し記念品を贈呈することにより、出産に祝意を表するとともに、児童の健やかな成長を祈念することを目的としています。



幌加内消防演習

7月28日(木)、消防庁舎前及び中央改善センター周辺において、平成28年度深川地区消防組合幌加内消防演習が消防団員や関係者約100名が参加し実施されました。

演習は毎年7月下旬ごろに実施され、演習を通じて消防団と消防署の連携確認や火災や自然災害から町民の生命などを守るため、消防団としての士気高揚と地域住民への防災意識の向上を目的としています。実際の火災を想定した模擬火災訓練では、団員・職員による統率のとれたすばやい動きで消火活動が行われていました。



ゆるキャラグランプリ



今年も幌加内町のイメージキャラクター「ほろみん」がゆるキャラグランプリにエントリーします！！
投票期間は7月22日～10月24日までです。毎日1人1日1票を投票できますので、皆様の力でほろみんの応援をお願いします。



2013年：709位／1580体
2014年：940位／1699体
2015年：737位／1727体

ほろみんの
過去の順位

登録・投票方法

1. ゆるキャラグランプリオフィシャルウェブサイト <http://www.yurugp.jp/> へアクセス。
2. 『投票はこちら』からID（メールアドレス）とパスワードを登録してください。
3. IDとして登録したメールアドレスに仮登録メールが届きます。
4. 仮登録メールに記載されているURLへアクセスして本登録を行ってください。
5. 本登録メールがメールアドレスに届きましたら登録が完了します。
6. 登録が完了しましたら投票しましょう。

奏雲太鼓
添牛内神社祭

7月17日(日)、添牛内神社祭において、初のお披露目となる和太鼓の披露会が行われました。

「太鼓を叩きたい！」との声から、朱鞠内太鼓保存会から太鼓お借りし、指導もしていただき、練習を重ねていきました。はじめは子ども達も遠慮しがちに太鼓を叩いていましたが、次第にしっかりとリズムよく叩けるようになり、叩く時の型やきめポーズをマスターしていきました。



消防功労者表彰式



7月28日(木)、幌加内消防演習の場において、(左)国澤伸幸さん、(右)佐藤豪さんに深川地区消防組合消防長より消防功労者の表彰を行いました。国澤さん、佐藤さんは平成28年5月24日16時頃、字沼牛で発生した交通事故において、適切な状況判断により、消防に通報すると共に、事故車両から傷病者を救助した功績を称え、表彰状が贈られました。



雲海・霧下そば



どこからの景色か、お分かりでしょうか？標高わずか 350 m 程度の「幌立スキー場」です。雲海の下（標高 160 m 程度）では「ほろかないそば」が大切にはぐまれています。遠くには大雪山やニセイカウシュッペ、天塩岳が望めたり、4 月には雲海の上を白鳥の群れが舞っていたりと、存外な絶景スポットです。

そば研究者の第一人者であった信州大学の故氏原名誉教授は、霧吹きで水をやると萎れたそばが生き返ったようになるのを手にとって見せて、そばは多少の降雨がなくとも霧の中（朝露）で充分水分補給が出来る作物だと笑顔で語っていました。「ほろかないそば」を美味しく育んでくれる自然と大地です。



女性のための護身術



7 月 22 日(金)、きたそらち農業協同組合幌加内支所 2 階において、農協職員を対象にした、痴漢防止対策に関する護身術のレクチャーが行われました。士別警察署、温根別駐在所の警察官の指導の下、不審者に手を捕まれた際の抜け出し方や関節技を用いての対処法など、非常事態に対応するための護身術を学びました。



成人大学講座



7 月 21 日(木)、町民研修センター住民研修室において、幌加内町そばの里アドバイザーで全国麺類文化地域間交流推進協議会理事長であります中谷信一さんを講師に迎え、成人大学講座～第一講～「幌加内地域資源（蕎麦、ソバ、そば、SOBA）を活用した農業観光地、魅力創造取り組みへの期待」をテーマに開催されました。

一般町民や関係者など約 50 名が参加し、中谷講師の歯切れのよいトークに、参加者は熱心に講演を傾聴しました。



社会を明るくする運動

～犯罪のない地域社会の構築を目指して～

7 月 8 日(金)、青少年の犯罪や非行防止、犯罪のない地域社会を築くことを目的として実施されている社明パレードが行われました。パレードに先立ち、保護司幌加内支部の水上尚澄支部長が細川町長へ法務大臣メッセージの伝達が行われた後、町長から激励のあいさつをいただき、参加メンバーによるパレードや街頭啓発活動が行われました。



～アイヌの方々からの 様々なご相談をお受けします～

日常生活でお困りのこと、嫌がらせ、差別など何でもご相談下さい。

相談専用電話

アイヌの方々のための専用フリーダイヤル **0120-771-208**

受付 月曜日～金曜日（※祝日、12/29-1/3を除く）

時間 午前9時～午後5時

●相談無料 ●匿名可 ●秘密厳守

公益財団法人 人権教育啓発推進センター

〒105-0012 東京都港区芝大門2-10-12 KDX芝大門ビル 4階

◆本相談事業は、(公財)人権教育啓発推進センターが、厚生労働省の生活相談充実事業により実施するものです。

士別警察署かわら版

北海道警察官募集

～平成28年度第2回警察官採用試験～

・願書受付

8月1日(月)から8月26日(金)まで

・試験日・試験地

9月18日(日) 旭川市、名寄市 ほか

・採用区分

A区分(大卒) 60名程度

B区分(高卒) 190名程度

(昭和59年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた者)

詳しくは士別警察署又はお近くの交番、駐在所までお知らせください。

士別警察署 (代)0165-23-0110



町民税・道民税第2期の 納期限は8月31日(水)です。

「納付税通知書」がお手元にある方で、口座振替をご利用でない方は、納税通知書をお持ちの上、納期限までに納付をお願いします。

また、口座振替をご利用の方は、口座残高の確認をお願いいたします。

----- 納付場所 -----

北空知信用金庫本支店、きたそらち農業協同組合幌加内支所、役場出納窓口、役場朱鞠内支所

----- お問い合わせ -----

役場総務課税務係

TEL 0165-35-2121(内115)

「借金・金融一般相談会」の 開催について

北海道財務局の専門の相談員が「借金の悩み」を親身になってお聴きし、あなたに合った解決方法を提案します。また、「預金・融資、保険など金融全般」のご相談も受け付けます。無料・予約不要です。

受付日時：平成28年9月12日(月) 午後1～3時

会場：旭川地方合同庁舎西館1階 第1共用会議室
(旭川市宮前1条3丁目3番15号)

お問い合わせ：011-807-5144 又は 011-807-5145

北海道財務局相談員直通(午前9時～午後5時)

主催：北海道財務局、旭川財務事務所



第3号被保険者からの異動について



健康保険（協会けんぽ・健康保険組合）及び厚生年金保険に加入している被保険者が適用事業所を退職して自営業者等になった場合、その健康保険の被扶養者となっていた人は、国民健康保険等へ、国民年金は第3号被保険者から第1号被保険者へ切り替える必要があります。

また、被保険者が転職して引き続き、健康保険（協会けんぽ・健康保険組合）及び厚生年金保険の適用事業所に勤務した場合、その健康保険の被扶養者となっていた人は、条件を満たす場合、再び被扶養者となることができます。この場合、国民年金は引き続き第3号被保険者に該当しますので手続きは不要です。

	会社員	自営業	会社員
被保険者	健康保険・厚生年金	国民健康保険・国民年金	健康保険・厚生年金
被扶養者	第3号被保険者	第1号被保険者	第3号被保険者

◎配偶者が転職・退職したときの手続き

対象	加入していた制度	異動	配偶者が適用事務所に転職した場合（健康保険・厚生年金加入）		配偶者が適用事業所に勤務しない場合（自営業・主婦等）
			配偶者の被扶養者となる条件を満たす場合	配偶者の被扶養者となる条件を満たさない場合	
本人	健康保険の被扶養者	配偶者の退職・転職	健康保険の被扶養者※1	国民健康保険※3	国民年金第1号被保険者※4
	国民年金第3号被保険者		国民年金第3号被保険者（手続きは不要※2）		

※1 健康保険の被扶養者になるための手続きは、配偶者（被保険者）が勤務する事業所の事業主を経由して行います。

※2 配偶者が共済組合等の事業所に転職した場合は、国民年金第3号被保険者の種別確認の手続きが必要です。配偶者が転職した事業所を経由して届出を行います。

※3 国民健康保険への加入手続きについては、住所地の市区町村の国民健康保険担当課へお尋ねください。

※4 国民年金第1号被保険者への手続きについては、住所地の市区町村の国民年金担当課へお尋ねください。

◎第3号被保険者制度とは

①第3号被保険者とは、会社員や公務員など国民年金の第2号被保険者（夫など）に扶養される配偶者の方（20歳以上60歳未満）が対象となります。

（参考）・第1号被保険者：自営業者や学生等

・第2号被保険者：厚生年金保険の加入者（会社員等）及び共済組合の加入者（公務員等）

②第3号被保険者である期間は、第1号被保険者期間と異なり、保険料をご自身で納付する必要はなく、保険料納付済期間として将来の年金額に反映されます。

●詳しくは、お近くの年金事務所または役場住民課戸籍年金係(35-2124)へお問い合わせください。●

梶加内町は旭川年金事務所の管轄区域です。

住所：〒070-8505 旭川市宮下通り2-1954-2 電話：0166-25-5589

タバコの害と禁煙のすすめ

タバコは、がんや肺の病気の危険因子となるなど健康寿命を縮める要因となります。そして、喫煙者が吸う煙よりも、喫煙者が吐いた煙の方に多くの有害物質が含まれているため、周りの人への健康にも悪影響を及ぼします。今回の広報では「タバコの害と禁煙のすすめ」についてお伝えします。



タバコの害

がん 煙に含まれるタールには、10種類以上の発がん性物質が含まれています。肺がんをはじめ口腔、咽頭、喉頭、食道、胃などのがん、女性では子宮頸がんにかかる危険性を高めるといわれています。	慢性肺疾患 (肺気腫・気管支拡張症) 煙に含まれるホルムアルデヒドやアクリロレインなどの刺激性物質は、気道粘膜を刺激したり、繊毛を痛めつけます。その結果、慢性肺疾患にかかりやすくなるといわれています。
虚血性心疾患 (狭心症・心筋梗塞) 煙に含まれるニコチンと一酸化炭素は心臓の冠状動脈の硬化を促進させ、虚血性心疾患にかかりやすくなるといわれています。	胃・十二指腸潰瘍 煙に含まれるニコチンは、胃液の分泌を促進させる一方、胃や十二指腸の粘膜に栄養を供給する血管を収縮させ、粘膜の抵抗性を弱めます。

禁煙のメリット

- ・口臭がなくなる
 - ・病気のリスクを軽減
 - ・肌が良くなる
 - ・食事がおいしく感じる
 - ・呼吸機能が改善する
 - ・咳や痰が改善される
 - ・出費が減る
 - ・周囲の人から喜ばれる
- などが上げられます

健康ましが

第201回

「煙の害」



禁煙を成功させるにはきっぱりとやめることが必要です。ニコチンの離脱症状が出た場合は、代償行動（ガムを噛む、アメをなめる、お茶を飲むなど）で対処します。また、自分の力だけで難しい場合は、禁煙補助薬もありますので、病院を受診し、薬の力を借りるという方法もあります。

禁煙を考えている方は、ぜひ禁煙できるようまず一步を踏み出しましょう。

9月の健康カレンダー

●乳幼児・児童に関する行事

フッ化物塗布	7日(水)	双葉保育園	15:30~16:30
	8日(木)	みゆき保育所(朱鞠内)	10:30~10:45
子育て教室	15日(木)	農業活性化センター	10:00~11:30
乳幼児健康診査	21日(水)	保健福祉総合センター	受付 12:00~
乳幼児予防接種	6日(火)	町立幌加内診療所	15:00~16:30
	13日(火)		
	20日(火)		
	27日(火)		

●成人・老人に関する行事

老人健康相談	7日(水)	母子里老人クラブ	10:00~11:00
	12日(月)	幌加内老人クラブ	10:00~11:00
	13日(火)	政和老人クラブ	10:00~11:00
	16日(金)	添牛内老人クラブ	10:00~11:00
	28日(水)	朱鞠内老人クラブ	10:00~11:00
送迎バス検診	13日(火)	旭川がん検診センター	案内文をご確認ください



- 母子健康手帳および妊婦一般健康診査受診票の交付は、アルクで行っております。妊娠がわかりましたら、早めに交付を受けてください。また、来所の前にアルクへご連絡いただくと交付がスムーズです。
- 肝炎ウイルス検診を実施しています。対象者は、40歳以上の方で過去に検診を受けられたことのない方です。検査を希望される方は、事前にアルク保健師までご連絡ください。

ニュー・ウィンド NEW WIND 社会教育からのお知らせ

アトリウム美術展 内海千樫写真展 「北海道の野生」

北海道の魅力あふれる野生動物を撮り続けている町内在住の写真家・内海千樫氏の写真展を開催しています。

躍動感ある野生動物の魅力を感じる写真の数々を、この機会に是非ご鑑賞ください。

【期 間】平成28年8月31日(木)まで

【会 場】幌加内町生涯学習センター
「アトリウム」

【入場料】無 料

【問合せ】幌加内町教育委員会社会教育係 (☎ 35-2177)



文化連盟文化講演会 「伊奈かつぺい ひとりがたり 講演会」

【日 時】平成28年9月9日(金)
開場 18:00 開演 18:30

【会 場】幌加内町生涯学習センター
「ふれあいホール」

【講 師】伊奈かつぺい 氏

【入場料】一般 500 円
高校生以下 無料

【チケット取扱い】生涯学習センター
役場出納窓口、役場朱鞠内支所

【問合せ】幌加内町教育委員会社会教育係 (☎ 35-2177)



子ども芸術劇場・劇団さっぽろ公演 ミュージカル 「あらしのよるに」

【日 時】平成28年9月29日(木)

開場 13:00

開演 13:30

【会 場】幌加内町生涯学習センター
「ふれあいホール」

※入場無料

【対 象】町内小・中学生

※一般の方も入場可能です

【問合せ】幌加内町教育委員会社会教育係 (☎ 35-2177)



図書室だより



◇図書室からのお知らせ

『全国訪問おはなし隊(講談社)』様より、生涯学習センター図書室に児童書 42冊をご寄贈いただきました。いただいた図書は図書室・巡回図書等において有効に活用させていただきます。

◇今月の新しい本

- ・陸王 池井戸潤／著(集英社)
- ・津軽双花 葉室 麟／著(講談社)
- ・ねないこはわたし せなけいこ／作・絵(文藝春秋)

◇今月のおすすめ

- ・大沼ワルツ 谷村志穂／著(小学館)
北海道絶景の地、大沼。倉島家の長男は、山梨の坂田家の長女と結婚する。その後、次男には次女が、三男には三女が、順に嫁いで…。実話をもとにした、昭和の大恋愛と大家族の物語。

生涯学習カレンダー				
8月	27日㊥	おはなしにこにこ	図書室	11:00～
	30日㊤	おはなしぴよぴよ	子育て支援センター	11:00～
	～31日㊤	アトリウム美術展「内海千樫写真展」	アトリウム	
9月	9日金	文化連盟文化講演会「伊奈かつぺい講演会」	ホール	18:30～
	13日㊤	おはなしばかぼか	みゆき保育所	10:00～
	15日㊥	チビッ子英語クラブ	アトリエ	1年生 15:15～ 2、3年生 16:00～
	20日㊤	おはなしぴよぴよ	子育て支援センター	11:00～
	23日金	チビッ子英語クラブ	アトリエ	4～6年生 15:40～
	24日㊥	おはなしにこにこ	図書室	11:00～
	29日㊥	子ども芸術劇場 ミュージカル「あらしのよるに」	ホール	13:30～

議会だより

No.185

編集：議会広報特別委員会

平成28年 第2回定例会（6月22日・23日）

6月22日に開催され、請願1件、同意1件、諮問1件、報告4件、承認5件、議案22件、意見書1件、発議1件が提出され原案の通り決定した。

こんなことが 決まりました

第2回定例会を開催！

（H28年6月22日から23日）

請願

・「地方財政の充実・強化を求める」意見書採択の請願
総務厚生常任委員会へ付託し、協議の結果、採択した。

同意

・固定資産評価審査委員会委員に高山友樹氏（70歳 字朱鞠内）を、引続き委員として選任する案に同意した。

任期↓平成28年6月27日

～平成31年6月26日まで

諮問

・人権擁護委員の推薦

山口久美子氏（67歳 字朱鞠内）に決定した。

任期↓平成28年10月1日

～平成31年9月30日まで

繰越計算書

○平成27年度幌加内町一般会計
補正予算（第8号）

・小平・沼田・幌加内3町広域振興協議会負担金事業費、金額261万円を未収入特定財源として国庫支出金211万円を平成28年度へ繰越した。

・個別業務システム改良業務委託事業費、金額2999万7千円を未収入特定財源として、国庫支出金919万8千円、地方債510万円、一般財源156万9千円を平成28年度へ繰越した。

・臨時福祉給付金特例給付金事

報告

○専決処分の報告について

・平成28年3月14日、排雪作業中、電柱に衝突し鉄柱1本を折り曲げたものについて、相手方の財産の損額23万2414円を賠償することで和解が成立した。

専決処分

○専決処分した事件の承認について（平成27年度幌加内町一般会計補正予算（第9号））

・国民健康保険診療所建築監理業務委託料及び国民健康保険診療所建設工事、地方交付税の減額による補正。

○専決処分した事件の承認について（平成28年度幌加内町一般会計補正予算（第1号））

・幌加内そばの里大使PR看板設置工事、国民健康保険診療所建築監理業務委託料及び国民健康保険診療所建設工事、商工業振興奨励補助金、ふるさと納税代行業務委託料、地方交付税の増額による補正。

○専決処分した事件の承認について（平成27年度幌加内町一般会計補正予算（第10号））

・主に、基金積立金財政調整基金、執行残が多かったことによる剰余金財源積立とするものの補正。

○専決処分した事件の承認について（平成27年度幌加内町国民健康保険病院事業会計補正予算（第6号））

・繰出金の減額により、医業費用給与費に不要額が生じたことによる補正。

○専決処分した事件の承認について（平成27年度幌加内町奨学資金特別会計補正予算（第1号））

・当初予算より寄附金額が多く見込まれることによる補正及び貸付金確定による補正。

新規条例

○幌加内町まちづくりふるさと応援寄附条例

・平成26年3月制定の幌加内町ふるさと納税町特産品贈呈事業実施要綱より、今回、町のPR、宣伝という位置づけを、よ

り明確化した形で条例化し指定寄附金として、ふるさと納税制度とするもの。

○幌加内町まちづくりふるさと

応援基金条例

・指定寄附として受けた寄附金、その目的の事業遂行のために単年度で必要金額が集まらなかった場合や大きくその金額を超えてしまった場合、翌年度以降へ繰越して事業の遂行が行えるようにするための基金条例制定とするもの。

廃止条例

○幌加内町国民健康保険病院事業の契約の方法に関する条例を廃止

・平成28年7月1日より病院から診療所となることにより、契約方法が一般会計と同様の扱いになるため廃止。

条例改正

○幌加内町職員定数条例の一部を改正する条例

・7月1日より町立病院が廃止され診療所に移行されることに伴い、職員定数もあわせて見直

すもの。また、町立病院及び政和診療所について、7月から地方公営企業ではなく一般会計扱いの診療所となることから改正。

○幌加内町特別会計条例の一部を改正する条例

・条例化の扱いが統一されていないことにより改正。

○幌加内町税条例の一部を改正する条例

・地方税法の一部を改正する法律が施行されたことにより改正。

○固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例

・地方税法の一部を改正する法律が施行されたことにより改正。

○幌加内町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

・地方税法の一部を改正する法律が施行及び課税限度額の引上げ、低所得者にかかる軽減措置の拡充がおこなわれるため改正。

○幌加内町診療所設置条例の一

部を改正する条例

・平成28年7月1日から診療所のみとなることにより、新たに使用料及び手数料条例を施行するため改正。

○幌加内町診療所使用料及び手数料徴収条例

・平成28年7月1日より病院から診療所となることにより、使用料及び手数料条例を診療所の形態にあわせるため改正。

○幌加内町賃貸住宅設置条例の一部を改正する条例

・沼牛地区にある賃貸住宅2棟2戸の内、1棟1戸を用途変更し幌加内町お試し住宅として活用するため改正。

○北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更

○北海道市町村総合事務組合規約の変更

○北海道市町村職員退職手当組合規約の変更

・北空知学校給食組合が平成27年10月30日をもって解散し、当団体から脱退することに伴うため改正。

○幌加内町過疎地域自立促進市

町村計画の変更

・過疎対策として市町村計画事業に追加が生じ、市町村計画変更に伴うため改正。

補正予算

○平成28年度幌加内町一般会計補正予算（第2号）

・2億733万5千円を追加し、総額40億3643万1千円とした。

○平成28年度幌加内町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

・65万9千円を追加し、総額2億8099万4千円とした。

○平成28年度幌加内町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

・23万9千円を追加し、総額2742万3千円とした。

○平成28年度幌加内町介護保険特別会計補正予算（第1号）

・916万6千円を追加し、総額2億928万6千円とした。

○平成28年度幌加内町国民健康保険病院事業会計補正予算（第

1号)

・収益的収入支で96万7000円を追加し、総額2892万6000円とした。

○平成28年度幌加内町簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)

・492万1千円を追加し、総額7621万4千円とした。

○平成28年度幌加内町下水道事業特別会計補正予算(第1号)

・平成27年度会計の決算にかかる消費税還付に伴い歳入科目内の補正増減0円となることから、総額、補正前と同額7045万6000円とした。

意見書

○地方財政の充実・強化を求める意見書案

・協議の結果、承認した。

発議

○幌加内町議会議員の派遣承認
○閉会中の所管事務調査の申し出

・協議の結果、許可した。

一般質問



中川議員

Q 中央公民館の耐震改修を早急に耐震診断の実施について検討していきたい

A 5年前の東日本大震災を機に、本町においても

「幌加内町耐震改修促進計画」に基づき学校や病院など耐震化が必要な建築物について随時整備が行われてきているが、役場庁舎に隣接した中央公民館は昭和50年に建設された建物であり、新たに定められた耐震基準を満たしていない状態にある。4月におこった熊本地震の際に役場の庁舎自体が被災し、その後の救護や復旧の事に支障をきたした自治体もあると報道されている。

本町の庁舎自体は耐震構造に

なっていると聞いているが万が一、棟つづきの公民館が倒壊という事態になれば役場の機能にも重大な支障をきたすものと考えられる。

また、公民館は災害時の避難拠点となるべき施設でもあるが現状は避難施設の指定はされていない。中央公民館の耐震改修について具体的な計画があれば示していただきたい。

まだできていないというのであれば早急に計画を策定するべきではないか。

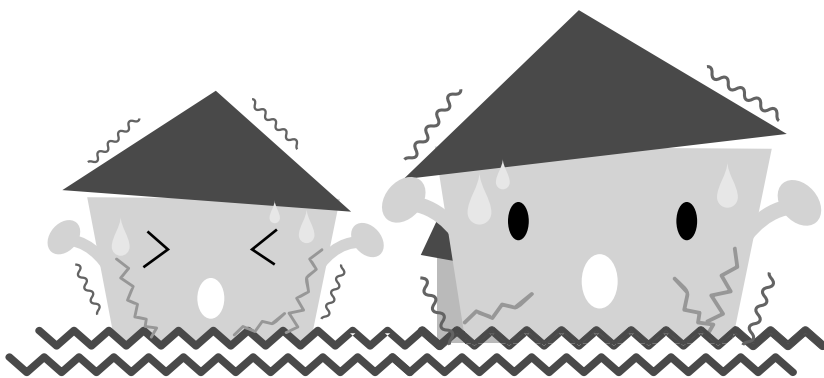
町長

A 公共施設や民間の建物の耐震化については「幌加内町耐震改修促進計画」の中で方針を定め計画的に耐震性の向上を図ることとしている。本町においては平成22年3月に計画を制定し、耐震化について具体化し進めてきた。

中央公民館は、昭和51年に建設され計画の中では耐震診断を平成27年度までに実施し耐震性が不十分な場合は耐震補強などを行うこととしていたが、この耐震診断自体が実現には行っていない。

本町にある公共施設においては耐震診断及び耐震化が法律上

義務づけられた建物ではなく、町の判断によるものとされているところだが、中央公民館については会議室、議場、土地改良区事務所など多方面に活用され、今後も維持しなければならぬと考えているところであり、まずは、耐震診断の実施について検討していきたい。



再質問

Q 前町長時代には耐震診断の実施とともに具体策もある程度できており、場合によっては建替えの選択肢もあると聞いていた。これから耐震診断をしたうえでの実施になると思われるが、建替えということも可能性としてあるのか。

町長

A 現在、耐震診断自体がされていなく、どのような数字がでるのかによって、どういった耐震化を図っていくのか。私自身、具体的な中身ができていないとの認識には至っていない。はやくて、来年度の年度当初予算で耐震化の診断などの計上をして、その診断の結果、耐震化が必要となれば建替えも視野に入れていくが、なるべくローコストで実現できるような方法を選択したいと考えている。

Q 中央公民館3階フロアに女子トイレの設置を

A 耐震化とあわせて改修の必要があれば、女子トイレは設置したい

Q 現在、3階フロアには女子トイレがない。この4月から議会事務局職員として女子職員が配属され、議会時には説明員としての女子職員。議会傍聴には女性が来場するなど、3階フロアに女子用トイレの必要性も増してきている。

耐震化工事が必要となった際には、女子用トイレの設置も考えてもらい仮に耐震化工事の必要がないといった場合にも、3階フロアに女子トイレがないのは女性のプライバシーを守るという観点からも片手落ちではないかと思われるので是非とも設置の検討をお願いしたい。

答弁 町長

A 耐震化とあわせて改修があれば、そのタイミングでトイレは設置したいと考えており、もし改修の必要がなければ、その時点で検討したい。当

面は不便だが常時使用するのは職員ということもあり、少し我慢をしていただきたい。

一般質問



市村議員

Q 幌加内振興公社の今後の運営方針について

A 施設設備も含め商品開発、スタッフ増強等を検討していきたい

Q ほかかない振興公社は、農産加工総合研究センターの指定管理を受けて商品の加工・開発などの設置目的は達成してきているが新商品開発にも力をいれていただきたい。評価の高い原料を活かし評価の高い商品を開発し販路を拡大させるなど、まだまだ取り組めることがあるように考える。

今までの公社は、新商品の開発などを検討してきた経緯はあるのか。検討してきた経緯がないのであれば何故できなかったのか。何が原因であったのか。

答弁 町長

A 現在の振興公社運営状況は、加工センター部門で臨時を含め15名の従業員。取扱商品数は乾麺・半生そば・生そば等麺製品が88商品。ロール引き・石臼引きなど、粉としての製品が99商品。その他、笹紙、つゆ、小麦粉、そばかりんとう、など47製品の合計で234商品を取り扱っており、総売り上げは2億4400万円となっている。

新商品への取組については加工センターの新商品として、平成27年5月に「そば粉・小麦粉」全て100%幌加内産にこだわった「石臼引き半生そば」が最新の開発商品であり、約1200セットの販売実績となっている。

平成26年には、町のゆるキャラ「ほろみん」をパッケージにした乾麺を開発するなど売れ行きや宣伝効果の高い事業が見込めるものを、その都度、商品開発の目安としてできているところ

である。

今後は、「そばの里大使」に就任した上杉周大氏に監修を依頼した乾麺等の開発や、本町の特産物のひとつでもある「もち米」の活用や他市町村の特産品と本町のそばとのセット販売なども検討していきたい。現在の施設では製粉能力が、ほぼマックスの状況であり生産ライン増設もスペース的に困難な状況であるとともに商品開発のノウハウも充分ではないとの認識である。このような中「幌加内そば」を発信し、地方創生につなげ雇用拡大に結びつけるためにも、大手取引先からの提案を生かしつつ、また、行政報告でも述べたが、今回社長が交代し新たな感覚で運営を行っていたけると大変期待もしているところである。今後の公社運営については施設の整備も含め商品開発、スタッフの増強等、今後検討していくことで、ご理解願いたい。

再質問

Q 工場やノウハウ等がたりない状況だと認識している中で、昨年の第2回定例会でも質問したが、町内業者とも一

緒になり商品を開発したり様々なPR活動など努力はみられるが、公社で取り扱うことができないものは民間委託等の方法もあるが、あくまでも公社が中心となってリーダーシップをとり幌加内町全体で、そばに関しての商品底上げを進めていってはどうかと思う。

再答弁 町長

A 現在、振興公社は半官半民で運営しており「幌加内そば」を発信していく役割の中でリスクを持っている部分の道筋をつけないければならないと考える。その後、民間の方々と一緒になって販売を進めていくようにしたいと考える。また、新たな設備投資が必要かどうかを検討していかなければならないと思っているところでもあり、もう一つ肝心なのは、「玄そばの確保」がなければ展開も図れないので「Aと協力しながら進めていきたいと考える。

Q 「道の駅」周辺の環境整備について

A 人材不足を改善し整備環境に力をいれたい

Q 昨年の第2回定例会から質問している事項であるが、「道の駅」の環境整備が1年経って、どのような対策を取り、改善がなされてきているのか。

答弁 町長

A 過去、町政懇談会等含めて町民からも多くのご指摘を受けている。

随時、指定管理者の振興公社へ対応するように指導しているが、ルオント温泉部門は臨時を含め13名で運営、そのほとんどが女性であり、外回りの仕事はタッチしていないのが現状である。現在は職員による、ごみ拾い・見回り等は実施しているが、まだまだ来町されたお客様に満足いただける内容ではないと私どもも感じているところである。公社では人材不足等を理由としてきているが、町としては外回りを含めた指定管理料を積算していることから、早急に

改善をするよう申し入れをしている。

この件については4月に入ってから、昨年度のように苦情の少ない対応をお願いしているが、委託できる業者雇用先の農業者が農作業の遅れなどの要因で、対応が遅れたと聞いている。これについても再三、指導しており新社長とも先般、協議している。今後については環境整備にも力を入れてもらえるかと私どもは認識をしている。

Q 農業のICT化に向けた取組みの検討を

討を

A 若手生産者などの意見を取入れながら、どのような支援が適当なのかを判断しながら農業振興を図っていき

Q

幌加内での担い手の耕作面積の拡大が進んでいる一方、家族労働力だけでは規模拡大の限界がきているのではないかと感じているところである。

担い手一人です3台のトラク

ターを使えるような営農作業が行えないものかと、いろいろ話を聞いている中で規模拡大を考えた時に限界を感じるため、ICT（情報通信技術）を活用した農業技術の導入は考えられないものかと思われる。現在、北海道では岩見沢市や士別市など、いろいろな場所でICTを活用した実験が行われており、この実験内容も進んでいると聞いている。

幌加内町は一戸当たりの経営面積が増えてきており、幌加内町の農業の有利な点ではないかと思われ将来に向けて、いち早くICTを活用した農作業ができないものかと考える。

担い手の農業経営が豊かになれるように、また次の商品に付加価値をつける物を作っていく意欲がもてるような形で、幌加内町の農業振興にICTの利活用を考えてはどうか。

答弁 町長

A ICTは、いろんな分野で様々な取組みが急速に進んでおり、インターネットやスマートフォン、パソコンの普及など進化は非常に、めまぐるしいものがあると感じている。

日本中どこでも、私たちの小

さな町でもインターネット上のショッピングやサイトを通じて購入することが出来るようになり天気や交通情報、ニュースなども、どこでも確認することが出来るようになった。

このような最先端技術と農業の関連性は、どのような展開がなされるのかと見てみると残念ながら、高齢の従事者が多い農業では、これらの情報技術が余り活かされていないのが現状と認識している。しかし、各地で実証実験が取組まれており、これからは農作業のオートメーション化や栄養管理、農薬管理など、どんどん取入れられるものと感じているところである。これらを活かして農業の効率化、大規模化、魅力的な職種へと変わっていくのに、大変有効なツールであると思われる。

国では、現在更に先を行く取り組みとして、ICTやロボットで農作業の省力化を進める「スマート農業」の取り組みに力を入れてきていると聞いている。

具体的な手法としては、1つ目、農業ICTによる生産管理（農業クラウド）、2つ目、農業機械の自動化（スマート農

機）、3つ目、植物工場化などが進められているようである。ただし、このような先進技術はまだまだ開発途中であり国や企業においても、実証実験の域を出ていないのが大方である。

このような実証結果をふまえながら、課題としてはインフラ、ルールづくり、導入への道筋、ロボット技術の安全確保など、いろいろな面で整備していかなければならない事項も課題としてあげられるものと考えている。

本町の農業形態はほとんど大規模化が進み、生産者の高齢化も顕著であり、労働力不足、規模拡大の限界は深刻な問題と考えるので、今申し上げたICT化だけではなく複数参加の法人化による労働力の確保や、集落営農のシステム化なども踏まえながら行っていきたいと考える。実際にそのICTを使うのは生産者なので、若手の生産者の方などの意見を取入れながら町として、どのような支援が適当なのかを判断しながら農業振興を図っていききたいと考える。

一般質問



小関議員

町介護人材確保支援事業の進捗状況について

採用する事業所と相談しながら人材確保に弾みをつけていきたい

A

本年度も介護人材確保支援事業補助金として予算が組み込まれ、在宅介護が進められている一方、町民の中には入所希望をしても職員の職務過度の負担・給与体系の脆弱さによる職員不足等、施設側における受入体制が整わない現況にあると思われるが、介護人材確保支援事業について状況はどのようになっているのか。

Q

本年度も介護人材確保支援事業補助金として予算が組み込まれ、在宅介護が進められている一方、町民の中には入所希望をしても職員の職務過度の負担・給与体系の脆弱さによる職員不足等、施設側における受入体制が整わない現況にあると思われるが、介護人材確保支援事業について状況はどのようになっているのか。

質問①

答弁

町長

A

平成28年3月の説明段階では、問い合わせ件数が4件。実際に就労した実績はない状況だったが5月に入って道内の病院に介護職員として勤務（就学前のお子様をお持ちの女性）している方が社会福祉法人寿光会へ取次ぎ、その後面接を行い、7月1日採用の内定まで話が進んでいると聞いており、今後も人材確保に弾みをつけていきたい。

質問②

Q

本事業スタート時点では、子育てシングルペアレントの方々への呼びかけと同時に、幌加内高校卒業生を対象とした内容になっているかと思われる。この制度が出来上がる説明があった中でも広範囲に資格取得対象者を増やしていくべきと意見を述べた。支援を受入れる方の介護資格の有無を問わないとしているが、事業所において資格取得に向けた支援の取り組みが必要となる場合、その支援メニューをおとして事業所に対する支援策も考えることができないか。

答弁

町長

A

人材確保事業について町としては無資格者でも良く、実際に採用するのは事業所となり、有資格者を求めるのか、無資格者でも良いのかを、採用試験を行い面接などで判断し採用することとなる。今現在、特養や小規模多機能などに従事するのは無資格でも構わないとしており無資格でも勤めながら資格を取得するかたちは随分行っているようである。ただし資格を取得するためには、事業所での負担が生じてくることから、その部分についても事業所と相談しながら、どのような支援ができるのか今後つめていきたい。

質問③

Q

採用の呼びかけが幌加内高校生に向けられているが、他校の学校にかよっている人が職を求めて本町に来る人に対して支援制度をおおいに活用してもらえないように改定していくべきではないか。

答弁

町長

A

事業の中で、既存事業所の社員などを含めて幅広く想定していたが、制度設計

としては厳しいかと考える。その中で地方創生も絡めて、新たな人を幌加内町に呼び込むことで、現在の制度に至っている。しかし、高校生については町外からも幌加内町に来ているが卒業後は残念ながら、ほとんどが町外へ転出してしまおうので、なんとか幌加内を好きになってもらう、あるいは優秀な方や意欲のある方の勤め先があれば残ると考えて、幌加内高校生のみ対象にしている。

また、法人からいろいろ聞くと人材確保のために専門学校を含めて営業をしており、その中で、確かにこのような制度があればとの意見も聞いているので、今後動向を見極めながら進めていきたい。ただし、今現在はあくまでも介護人材確保により移住、定住者を一番にあげている。

質問④

Q

現在、介護サービス事業所の防止、生活環境の向上の観点からも各事業所で既に従事している方々の中にも本町が打ち出した「介護確保支援事業」のメニューを当てはめていくこと

にはならないか。

更には、今このサービス事業に関わっている若い職員の方々に本町に残ってもらえるような体制作りも今後、事業所と協議し町づくりの政策のひとつとなると考えるがどうか。

答弁

町長

A

介護人材確保事業は、あくまでも人材を確保するための事業であることから一定の支援を行いたいと考えている。しかし介護離職については、介護人材確保事業とは切り離して考えていきたいと考える。ただし当該事業所に勤めている方が実際、離職をするのかは、また別問題の話になる。

また、町では在宅介護のために職を離れるといった相談は今現在、聞いていないし、社会資本整備、幌加内町は良い線をとっているという自負している。仮に介護離職者が生じた場合には、地域統括ケアを中心にどういった対応ができるのか進めていきたいと考える。

Q

町立国保病院の再編にともなう跡地の活用について
医療福祉文化ゾーンの枠にとらわれることなく、町民の利便向上を大事にしていきたい

Q

町立国保病院の再編化計画が進み、7月からは診療所が開設されるが町立病院跡地の問題について、町のまちづくりゾーン計画の中では「医療ゾーン」という大枠の中に入っていたかと思うが、町立病院の跡地は相当な面積であり、この幌加内町の今後の町づくりそのものの拠点となるべきスペースではないかと考えるが、今後の跡地の活用についてどのような進めていくのか。

答弁

町長

A 現在、国民健康保険病院の敷地には、病院本館・新館、看護師宿舎、医師住宅3棟、公営住宅が1棟2戸、その他駐車場・堆雪場や職員の車庫など、敷地面積が9,000㎡（9反）の敷地で構成されている。幌加内町住生活基本計画

（土地利用計画図）においても医療福祉文化ゾーンとして位置づけている。

本年度は病院本館・新館の取り壊しとして、1億254万6千円を計上している。

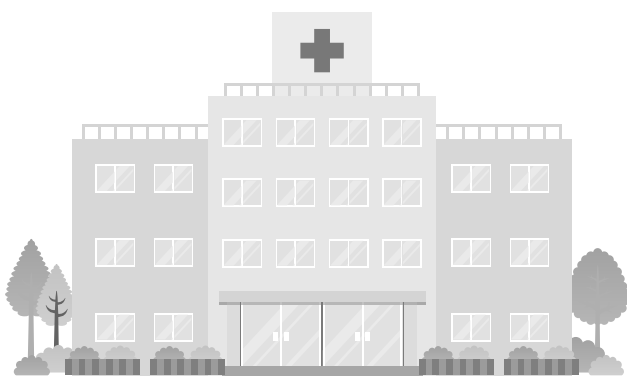
現在、この跡地に建設する物としては、医師住宅（2棟3戸）、計画では学童保育・高齢者コミセンが老朽化しているところ、これを併設し世代間交流センター（仮称）といった建物、そば道場機能などがある。

一方、中央改善センターの取り壊し計画を平成31年としているものである。これら建設・取り壊しにまつわる関連施設として考えられるのは、総合計画に掲げているものの他、観光協会、特養雇用者住宅、葬儀場機能の移転や元川のパイプライン化、町道の再編など多岐にわたるものとして認識している。

病院再編時にもいろいろな案はあったが、その他に、町民の憩い・団らん（カフェ）の併設も良いのではないかと話もあったことから関係機関と十分に話を進めていきたいと考えている。

また、こういった機会にコンビニなどの設置も再度検討して

も良いと思う。今位置づけられている、医療福祉文化ゾーンの枠にとらわれることなく現在抱えている問題、課題といったものの解決に向け、町民の利便向上を大事にしていく。平成29年度は、医師住宅の建設を予定とし、この敷地利用は十分に検討を行っていきたい。



★ 議会を傍聴してみませんか ★

定例会は3月・6月・9月・12月の年4回開催されます。傍聴の手続きは簡単、受付簿に「住所」「氏名」を書いていただければ結構です。

議
会
の
開
催
時
期

- ・第1回定例会 3月中旬
- ・第2回定例会 6月中旬～下旬
- ・第3回定例会 9月中旬
- ・第4回定例会 12月中旬～下旬

議会事務局／役場3階

☎ 0165-35-2121 (内線373)

北海道衆議院小選挙区改定要望を提出

幌加内町議会議長

小川 雅 昭

6月9日、ポールスター札幌で開催された北海道町村議会議長会第67回定期総会で地区議長会提出議題（要望）において、幌加内町、幌延町の合同提案として小川議長が提案し決議されました。

提案内容は、次のとおりです。

平成22年に北海道が支庁制度改革を推進する中で、幌加内町は空知から上川へ幌延町は留萌から宗谷へとそれぞれ所属区域の変更をいたしました。

当時の説明では、選挙区も近い将来変更されることでしたが、6年たった今現在も衆議院小選挙区は従前のままであり、国と地方一体となった行政運営にも民間レベルの活動にも極めて重大な支障をきたしている状況にあります。

よって、北海道の衆議院小選挙区、区域を「北海道総合振興局及び振興局の設置に関する条例」の区域

となるよう速やかに改定されることを要望するものであります。

今回の選挙区に関する要望事項につきましては、幌加内町と幌延町の2町にのみ関係する要望にもかかわらず、北海道町村議会議長会、理事の皆様、全道町村議会、議長各位の御理解、御協力によりまして、特別に要望事項として取り上げていただきましたことに、心から感謝を申し上げます。提案理由の説明とさせていただきます。



わたしの一言



幌加内町観光協会

古屋 大輔さん

幌加内町は「そばの作付面積日本一」「日本最大の人造湖・朱鞠内湖」「日本最寒記録マイナス41・2度」と日本一が3つある町として道内外に魅力を発信してきました。しかし、産業の衰退で昭和17年には13、580人いた人口も今は1、500人台、2040年の人口推計は868人となり人口減少が地域の存続に直接的な影響を及ぼします。特に朱鞠内地域では、このままいくと10年後には小学校や保育所の存続が困難となり、学校がなくなると子育て世代の地域離れが進むとともに新たな移住者・雇用者を確保するのが難しくなることから、更に人口減少が加速する悪循環が生まれてしまいます。

一方で朱鞠内湖はアウトドアファンにとっては憧れのフィールドです。皆様は朱鞠内湖にどのようなイメージをお持ちでしょうか？最近の朱鞠内湖の特徴はコアな釣り人やキャンパーが愛し何度を通うアウトドアフィールドです。湖畔キャンプ場は頻繁にアウトドア雑誌に紹介されシーズン中の連休に

は1日100組以上のキャンパーが訪れ、春から秋はイトウなどのトラウトフィッシング、冬はワカサギ釣り年間15、000人の釣り人が訪れます。

また、自然の宝庫であることから野鳥・野草などのファンにも知られ、今春には東京から2泊3日の野草バスツアー来訪もありました。

現在、観光協会ではワールドセンターや漁組と連携してこれらのアウトドアファンに向けてプロモーションを強化し、国内・国外からファンが集まるフィールド創出に向けて事業を進めています。朱鞠内のみならず「アウトドア」×「幌加内そば・その他地域の観光資源」を組み合わせることで、より町内での相乗効果や波及効果も期待できます。

来訪者による外貨を獲得し地域での雇用を創出することで移住定住につなげ地域存続を目指して取り組んでいきます。

つきましては、町民の皆様、役場、議会、関係各位の皆さまのご理解、ご協力をどうぞ宜しくお願いします。

催事案内

9/3(土) 9/4(日)

- 全国ご当地そば自慢広場【地元5店舗、道内6店舗、道外3店舗】
- 一般売店広場
- そば打ち講習会(当日受付)
- 幌加内そばパネル展
- よさこいステージ
- 武山あきよ歌謡ステージ
- さくらまや歌謡ステージ

9/3(土)

- 全道協業人そば打ち3段位認定会
- 幌中プラスバンド部
- フラダンスショー
- 児玉梨奈弾き語り演奏
- THE TON-UP MOTORSライブステージ

9/4(日)

- 北海道素人そば打ち名人大会
- 第6回全国素人そば打ち女流名人大会
- そば早食い大会(9:00受付開始 10:00抽選)
- フルティーツーライブステージ
- 上杉周大ライブステージ

第11回 ほんかないフォトコンテスト 2016 作品募集

7/30(土)～9/4(日)

火・水 休館 10:00～17:00

2016.7.31(金) 10:31(月)

平成28年 9月3日・4日

午前9時～午後3時30分

北海道幌加内町役場周辺

主催 幌加内町そば祭り実行委員会 ほかたそらち幌加内町商工
問い合わせ先 (0165) 26-7505

共催 幌加内町・たそらち農業協同組合・幌加内町生産者部会・
幌加内町商工・幌加内町農工・幌加内町観光協会・
一般市民会館

協力 陸上自衛隊第二師団第二特科連隊
後援 一般社団法人日本農業協会・一般社団法人日本農協連合会・
北海道新聞社・日本農業新聞・ホクレン農業協同組合連合会

第23回 幌加内町新そば祭り

新そばを堪能ください

9/3(土) 9/4(日)

全国ご当地そば自慢広場 (地元5店舗、道内6店舗、道外3店舗)

一般売店広場 (そば関連商品他飲食物など)

そば打ち講習会 (当日先着順) 1,000円/人 1日目 9:30～10:30 2日目 11:00～12:00
3日目 12:45～13:45 4日目 14:15～15:15

ほろかないそばパネル展

9/3(土)

9:00～15:30 全道協業人そば打ち3段位認定会

9:30～9:35 よさこいステージ

10:00～10:30 幌中プラスバンド部

11:00～11:50 武山あきよ歌謡ステージ

12:00～12:20 フラダンスショー

13:10～13:30 児玉梨奈弾き語り演奏

13:35～14:35 THE TON-UP MOTORSライブステージ

14:45～15:30 さくらまや歌謡ステージ

9/4(日)

9:00～12:00 北海道素人そば打ち名人大会

13:00～15:30 第6回全国素人そば打ち女流名人大会

9:30～9:45 よさこいステージ

9:50～10:40 武山あきよ歌謡ステージ

10:50～11:20 フルティーツーライブステージ

11:30～12:30 そば早食い大会(9:00受付開始 10:00抽選)

13:00～13:30 フルティーツーライブステージ

13:40～14:40 上杉周大ライブステージ

14:45～15:30 さくらまや歌謡ステージ

政和アート Fes 2016 7月30日(土)～9月4日(日) (火・水 休館 10:00～17:00)

北海道6大産物 北海道産物ロードショー

特別協賛社

お問い合せ先 幌加内町そば祭り実行委員会 ☎(0165) 26-7505

ご厚志に感謝します

社会福祉協議会に

7月8日 中野 トヨ 様

(夫 昭吾様の葬儀に際して)

一般寄付

7月7日 田代 正利 様(東京都)

一般寄付

7月13日 角野 脩 様(岐阜県)

一般寄付

7月20日 東 英樹 様(東京都)

7月20日 橘 正英 様(千葉県)

図書寄付

7月27日 全国訪問おはなし隊 (講談社) 様

ひとのこころ

おくやみ申し上げます

7月5日 中野 昭吾 様 82歳

7月18日 春名 高雄 様 97歳

Public Relations Magazine

Horokanai

広報ほろかない 8月号

2016 AUGUST No.728

編集室から

今年から毎年8月11日が「山の日」として国民の祝日に追加されました。「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」として制定され、これぞ祝日のない唯一の月は6月のみとなってしまうました。みなさんなら6月に祝日を作るとしたら、どのような理由で、「何の日」にしますか。

今月の表紙 平成28年度 幌加内消防演習

7月28日(木)、平成28年度 幌加内消防演習が行われました。あいにくの大雨でしたが、子ども達が懸命に「火の的」に目掛けて放水している姿に、関係者一同の拍手が会場内に響き渡りました。



町の人口

Population

(7月末現在)

世帯数 820世帯

(前月比+3)

人口 1,572人

(前月比+2)

男 778人

女 794人